

Raspberry Pi 5 設定

1. 確認済み事項

- モニター(MDMI) OS初期設定時に、モニターへの出力確認。
- カメラ 静止画、動画の撮影確認。ただし、Python コードからのカメラ操作未確認。
- WiFi ラップトップ端末からリモート接続して作業可能。
- Pythonプログラム稼働環境 調査継続中：主にAIモデルの軽量化、高速化の環境調査。

2. 課題

SDカードスロット故障

SDカードが読み込めない=OSが起動しない。

調べたところ SDカードスロットの使用は避けた方が良い、壊れやすい。代わりにUSBスロット使用(USB3.0にすべき)。つまり USBリーダーが必要。

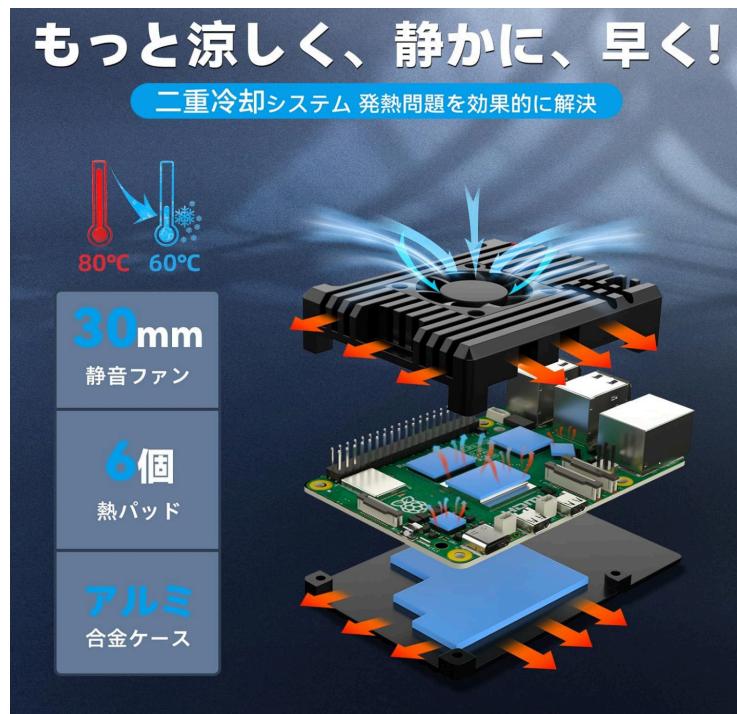
冷却ファン必須

Pi5になって高性能化しているが、発熱への配慮が必要。冷却ファンは必須で、かつケースの「風通し」への配慮も必要。

個人的にRaspberry Pi 5と冷却ファンを購入して実験中、SDカードも高速版。



製品説明：[Amazon.co.jp](https://www.amazon.co.jp)



電源ケーブルの間違い

購入間違い（両方ともUSB-Cが必要）で買い直し。ケーブルの長さは？

総合的に

ドローン搭載に向けた Raspberry Pi の格納方法を要確認。特に、運用を想定した格納になっているか要確認。例えば、開発初期は頻繁にモニター接続する可能性あり（WiFiが使えると楽）。

案

Amazonで「冷却ファン付き」「通気穴あり」「USB/CSIアクセス可」なやつを購入。ドローン取り付けの部分だけを設計＆製造する。

例えば：[Amazon.co.jp](https://www.amazon.co.jp)

